

法人（事業所）理念		Value：様々な視点から可能性を広げること Vision：ひとりひとりの個性が尊重されること Mission：もう一つのお家のような居場所となること										
支援方針		子ども達が生きる力を育み、豊かな人生を歩むことができるように、ひとりひとりの可能性に着眼して支援していきます。 まひなが安心・安全の場となり、子ども達がのびのびと楽しく成長ができる事業所を目指します。										
営業時間		平日 学休日	13 9	時	0 30	分から	17 16	時	0 30	分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・基本的な生活習慣のスキルが身につくように毎日の生活の中でやるべきことの意識付けや繰り返しを行っています ・身の回りの整理整頓など、自分から進んでやる意識が持てるように働きかけています										
	運動・感覚	・発達段階に合わせて、姿勢や動作や感覚についての支援をします ・体幹を鍛える運動やバランス感覚を高めるプログラム、ルールのある運動やチームをつくっての運動を活動の中に取り入れ、楽しみながら成長できる環境を整えます										
	認知・行動	・まよりのルールを理解し守ること、集団のルールを理解し守ること、社会のルールを理解し守ることができるように小さなことからスモールステップで継続支援していきます ・数や時間など生活の中で必要な概念をかみ砕いて伝え、理解して行動できるように支援しています										
	言語 コミュニケーション	・言語を通して感情や意思を表現できるようになるために普段から言葉でのやり取りの場面を増やして会話なくしては進まない環境をつくっています ・言葉になりきれない思いを職員が受け止め、児童の思いが形になるように親身に対応しています										
	人間関係 社会性	・人との関わり合うことの意味や大切さをいろいろな場面で伝えるとともに、適切な距離感をとれるようになることを目指しています ・SSTの活動の機会を多く持ち、ロールプレイングゲームなどを行うことで自分の中にはない感情に気づいたり、心のバランスを保つ方法を学びます。										
家族支援		利用時の様子を細かくお知らせしています。また、気になることや陥りやすい問題などの情報を共有して一緒に向き合うことで、児童の療育に活かされ成長を促しています。						移行支援		児童が将来社会的自立ができるように、目的をもって療育にあたります。また、学校・相談支援事業所など関係機関との連携を図りながら情報の交換や療育内容のすり合わせなどを行っています。		
地域支援・地域連携		ケース会議や相談員さんとの情報交換を行うことで連携体制を整えています。また、地域の社会資源を有効に活用しながら児童の将来の社会生活に役立つよう支援しています。						職員の質の向上		ミーティングやカンファレンス、諸々の研修を行い療育の質の向上に努めています。積極的に資格取得の支援を行っています。		
主な行事等		児童の誕生日会、余暇活動で地域の施設利用（みらいーら・スズキ歴史館・アスレチック・博物館・うなぎパイファクトリー・エアパーク等々） 毎週水曜日の食育でおやつ作りや昼食作り まひなバザーや運動会										